

artron

Realize your
Monodzukuri.

81期（2023年度）環境報告書

2024年5月10日（金）

東亜電気工業株式会社

Monodzukuri推進センター

社長メッセージ

『環境と調和した事業活動を積極的に推進し、持続可能な社会の実現に貢献する』

変革の時代を支える

Monodzukuriパートナーをめざして

技術の進展にともない、人々の生活スタイル、社会環境は加速度的に変化し、エレクトロニクス業界も大きな変革の時を迎えています。

そのような変革の時代において、グローバルネットワークの活用と、商社機能、製造機能を組み合わせたフレキシブルなソリューション提案で、お客様に最適なMonodzukuriの実現に貢献してまいります。

東亜電気工業は、2017年6月に創立70周年を迎えました。

この節目に、私共自身も変革する意志を込めて、

新しいコーポレートブランド「artron」を導入いたしました。

このブランドと共に、お客様へのさらなる価値のご提供と組織・事業の改革を進め、お客様にMonodzukuriパートナーとして真に信頼いただけることをめざしてまいります。

今後とも皆さまの変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 社長
重田 明生



Contents

- ・ 会社情報
- ・ 環境マネジメントシステム
- ・ 環境負荷への取組み
- ・ 環境保全活動の目標及び実績
- ・ 国内拠点の環境負荷実績
- ・ 大気汚染防止
- ・ 水質汚染防止
- ・ 生物多様性への取組み
- ・ 化学物質管理

企業理念

Mission

私たちは、創造する力と実現する力で
お客様の商品開発とビジネスを成功へと導きます。
働く従業員とともに、物心の豊かさを追求し、
お客様とともに、エレクトロニクスが切り拓く
社会の発展に貢献します。

Vision

世界中の **Monodzukuri** を実現する。
私たちは、世界中のお客様のものづくりを
グローバルネットワークを活用した
最適な価値創造で実現します。

Values

行動指針 5ヶ条

1. 挑戦と創造
2. 自律と共生
3. 誠実と謙虚
4. 情熱と好奇心
5. 顧客重視と利益追求

会社概要

商号

東亜電気工業株式会社
TOA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.

本社

〒101-0021 東京都千代田区外神田5丁目1番4号
Tel. 03-3834-0181 Fax. 03-3834-4526

創立年月日

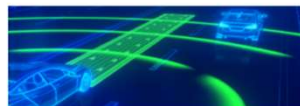
1947年6月17日（昭和22年）

資本金

4億5,068万円

展開領域

自動車分野（ADAS）



自動車 分野（EV）



自動車 分野（HMI）



FA・工作機械分野



メディカル分野



家電分野



半導体分野



インフラストラクチャ分野



再生可能エネルギー分野



熱対策ソリューション分野



OA分野



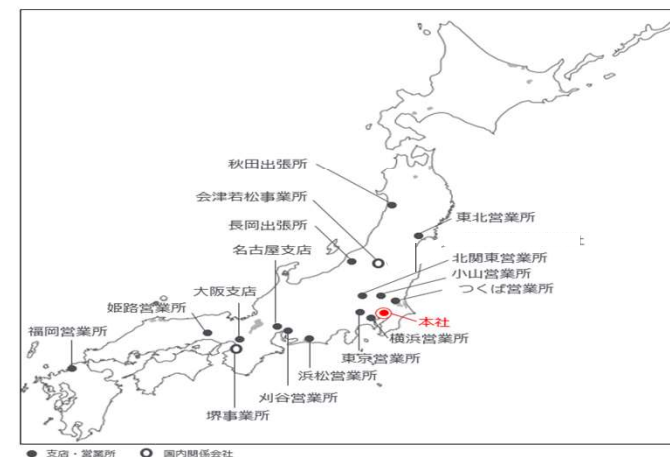
amm



国内営業拠点

東亜電気工業株式会社

- ・本社
- ・大阪支店
- ・名古屋支店
- ・東北営業所
- ・秋田出張所
- ・小山営業所
- ・北関東営業所
- ・つくば営業所
- ・東京営業所
- ・長岡出張所
- ・横浜営業所
- ・刈谷営業所
- ・姫路営業所
- ・浜松営業所
- ・福岡営業所



環境マネジメントシステム

環境方針

『環境と調和した事業活動を積極的に推進し、持続可能な社会の実現に貢献する』

- 1

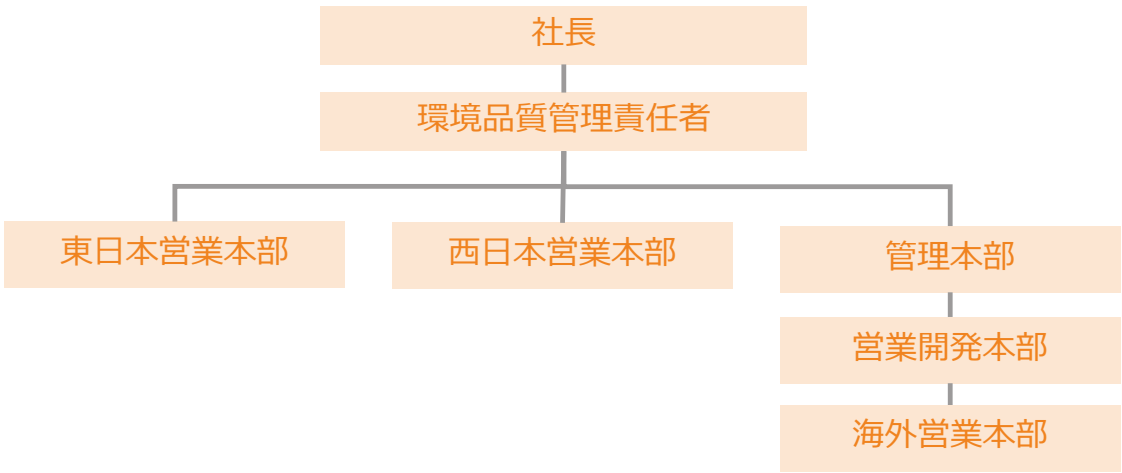
環境に関連する法規制及び当社が合意した顧客要求事項を遵守します
- 2

省資源・省エネルギーの推進及び環境に配慮した商品の調達を推進し、気候変動の緩和と汚染の予防に努めます
- 3

生物多様性の保全を推進し、自然及び地域社会との共生に努めます

最終更新日：2024年1月1日

環境マネジメントシステム組織図



ISO 14001：2015 認証取得状況

- 認証登録番号：10802-B
- 初回登録日：2000年12月8日
- 有効期限：2024年7月26日
- 認証機関：インターテック・サーティフィケーション株式会社
- 網羅する各事業所

- ・ 東北営業所
- ・ 小山営業所
- ・ つくば営業所
- ・ 北関東営業所
- ・ 東京営業所
- ・ 横浜営業所
- ・ 浜松営業所
- ・ 名古屋支店
- ・ 刈谷営業所
- ・ 大阪支店
- ・ 姫路営業所
- ・ 福岡営業所
- ・ 特販営業部



環境負荷への取組み



環境保全活動の目標及び実績の一覧（国内）

		2022年度 (基準年)	2023年度		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
環境法令 重大違反の発生	目標	0件	0件	○	0件	0件	0件	0件
	実績	0件	0件					
化学物質 重大クレームの発生	目標	0件	0件	○	0件	0件	0件	0件
	実績	0件	0件					
CO2排出量※1	目標	▲1.5%/年	512t	×	504t	497t	489t	481t
	実績	520t	519t					
内 訳	電気※2	目標	▲1.5%/年	○	308t	304t	299t	294t
		実績	318t					
	ガソリン・軽油※3	目標	▲1.5%/年	×	196t	193t	190t	187t
		実績	202t					
廃棄物排出量	目標	▲1.0%/年	39.6t	○	39.2t	38.8t	38.4t	38.0t
	実績	40.0t	36.8t					
水使用量	目標	▲1.0%/年	2,893m ³	×	2,864m ³	2,834m ³	2,805m ³	2,776m ³
	実績	2922m ³	2,927m ³					

※1 CO2排出量の算出係数は、電気：0.00035～0.000479、ガソリン：0.00232、軽油：0.00258です

※2 ここでの電気とは電力会社からの購入電力です

※3 ガソリンと軽油は社用車に使用したもので、運送業者に委託した配送による使用量は含みません

2023年度 国内拠点の環境負荷実績

拠点	CO2排出量	電力	ガソリン・軽油	廃棄物	水
	単位：t	単位：kwt/h	単位：ℓ	単位：t	単位：m ³
本社	82	162,004	4,781	2.69	791
東北営業所	45	44,939	10,484	0.44	182
商品企画部	9	13,900	989	0	43
横浜営業所	28	39,054	3,931	0.69	110
東京営業所	30	26,228	7,452	0.30	197
つくば営業所	57	48,999	14,181	5.14	174
小山営業所	21	16,245	5,588	1.04	110
北関東営業所	60	39,238	17,782	6.43	97
大阪支店	35	74,266	3,822	0.73	462
名古屋支店	46	74,965	7,607	5.11	300
浜松営業所	20	18,613	5,115	1.82	83
姫路営業所	27	30,838	5,171	2.34	41
刈谷営業所	41	66,690	6,693	9.85	193
福岡営業所	18	20,143	3,860	0.20	144
合計	519	676,122	97,456	37	2,927

大気汚染防止

フロン排出抑制法の遵守

拠点	簡易点検 (4回/年)	定期点検 (1回/3年)	漏えい量 報告
本社	問題無し	問題なし	無し
東北営業所	問題無し	秋田問題なし	無し
商品企画部	問題無し	8 1 期対象外	無し
横浜営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
東京営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
つくば営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
小山営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
北関東営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
大阪支店	問題無し	8 1 期対象外	無し
名古屋支店	問題無し	問題なし	無し
浜松営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
姫路営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
刈谷営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し
福岡営業所	問題無し	8 1 期対象外	無し

使用時・整備発注時

1. 「管理者の判断基準」の遵守(管理者)



簡易点検



定期点検

名称	環境株式会社		
住所	●●県●●市●●●町00-00	電話	00-00-00
機器	別置型シーケース	冷媒	R410A
目付	項目	充填	回収
2015/4/1	簡易点検		
2015/5/1	定期点検	10	8:00

記録の作成・保存 等

2. フロン類算定漏えい量の報告(管理者)

充填・回収情報の集計

漏えい量の算定

報告

3. 整備時におけるフロン類の充填及び回収の委託(管理者、整備者)



- ・第一種フロン類充填回収業者への委託
- ・整備発注時の管理者名の確実な伝達 等

廃棄時等

第一種特定製品の廃棄時等に取り組む内容(廃棄等実施者)



- ・フロン類の適切な引き渡し
- ・回収依頼書／委託確認書の交付・保存、
引取証明書の保存、写しの保存(行程管理制度) 等

※3拠点のエアコン故障の報告があがってきましたが、官庁へ報告が必要な漏えい量でない事を確認できております

水質汚染防止 浄化槽法の遵守

法令検査結果：適正
実施日：2023年5月9日

保守点検結果：4回とも良
実施日：2023年4月.7月.10月
2024年1月

浄化槽清掃：実施済
実施日：2024年2月15日

〒 360-0816 熊谷市石原1350-1		報告書番号 230506710 整理番号 159253 交付番号 23018520		指定検査機関 一般社団法人 埼玉県環境衛生検査センター 〒366-0821 埼玉県熊谷市石原1350-1 TEL 048(501)5707 FAX 048(501)5708	
東亜電気工業株式会社 様		理事長 田中 孝夫 代表取締役 田中 孝夫 取締役 田中 孝夫 取締役 田中 孝夫			
浄化槽法第 11 条検査結果書					
令和05年05月09日 に実施しました検査結果についてご報告いたします。					
		検査員 永田 健作			
1. 判定 イ 適 正 ロ おおむね適正 ハ 不適正 2. 所見 特定の理由については、下記のとおりです。					
★外観検査・水質検査・書類検査の結果、設置状況・管理状況・使用状況のいずれにおいても適正な状態です。引き続き適正な管理に努めてください。					
3. 施設概要		管轄行政 熊谷市			
設置業者 管理場所	東亜電気工業株式会社 代表取締役 熊谷市石原1350-1 東亜電気工業株式会社北関東営業所				
設置年月日	平成27年	使用開始年月日	平成27年02月	処理容量	BOD 10 mg/ℓ
建築物用途 排水先	事務所・関係事務所 排水先			工事業者 種	大和小田急建設 工場生産 新構造
設計者 式	ニッソー（株）		処理対象人数 (公算人口推定)	25 人 (5 m ³ /日)	実処理人数 (実観人口推定)
設計方式	浄化至-2S				
処理方式	合併 担体流動生物ろ過循環方式				
排水対象の施設	熊谷環境衛生（株）		清掃の業務	熊谷環境衛生（株）	

[illegible]

様式4

浄化槽清掃カード

合併処理

浄化槽管理者	氏 名	東亜電気工業株式会社		住 所	石原350-1	
施設名称	名 称			所在地	市	
建築物用途	住宅	共同住宅・事務所・店舗・その他()				
処理方式	長時間ばっ気・回流浸透槽・接触ばっ気・散水床・その他()					
槽の容量等	25人槽	m ³	実用人員		人	
設置年月日	年	月	日	使用開始年月日	年	月 日
技術管理者 (501人権以上)	氏 名			住 所		
保守点検業者	名 称	熊谷環境衛生株式会社		登録番号	第4-0044号	
	住 所	熊谷市箱田2丁目4番3号		電 話	048-521-3421	
清掃実施年月日	4年2月22日		5年2月21日		6年2月15日	
単位装置	引抜き汚泥量	汚泥の外観	引抜き汚泥量	汚泥の外観	引抜き汚泥量	汚泥の外観
	2.6kl 良 不良		2.2kl 良 不良	2.6kl 良 不良		
	kl 良 不良		kl 良 不良	kl 良 不良		
	kl 良 不良		kl 良 不良	kl 良 不良		
	kl 良 不良		kl 良 不良	kl 良 不良		
	kl 良 不良		kl 良 不良	kl 良 不良		
搬出汚泥の処分先・処分方法	施設名	第一水光園	処分方法		1. 農作物用・肥料用・下水処理場・その他()	
	住所	熊谷市上之276				
特 記 事 項	活性汚泥法の場合			SV ₃₀	清掃前	%
	(汚泥貯留槽を有しないもの)				清掃後	%
	汚泥引抜き後の水張り確認			有	無	
	浄化槽法に基づく水質検査の実施年月日			未実施	実施(年 月 日)	
	浄化槽法に基づく水質検査の受検について浄化槽管理者の委託を受け、下欄に記載する清掃業者が申込を代行します。					
管理者への連絡事項	上記のとおり検査の申込を委託します。 (浄化槽管理者サイン)					
清掃業者氏名	名 称	熊谷環境衛生株式会社		住 所	熊谷市箱田2丁目4番3号	電 話 048-521-3421

生物多様性への取組み

省エネ活動の実施

●3R推進

社内全体で省エネに向けたReduce、Reuse、Recycleの啓蒙活動を行っています

●環境ニュース（環境ウォッチ）の定期発信

2023年8月より全社員に対し、環境負荷低減に向けた省エネに関する情報を毎月発信しています

●CO2削減イベント開催

任意参加型でのCO2排出削減チャレンジ企画を実施、省エネを意識して頂くことができました

皆さんにご協力いただきたい3R活動



2024年1月にCO2排出量の削減イベントを開催します！

気候変動に対する活動が活発になっています。環境への配慮だけでなく、顧客の意識や世界情勢などの観点からもCO2排出量削減の取組が必要になっています。

まずは一人ひとりの身近に出来るアクションでどのくらい不要なCO2排出量が減らせるかチャレンジしてみませんか？

イベントに参加して頂いた方には豪華？参加賞を準備しています。皆様のご参加をお待ちしています。

【チャレンジチェックリスト】

化学物質管理

化学物質法規制の改訂情報の展開と教育

● 法規制改訂情報の入手と展開

世界の主な化学物質法規制を定期確認し、改訂があれば社内に展開
購入先様にも情報展開できる仕組みを構築した事で、お客様からの
環境調査に迅速対応

【81期 実績】

- 化学物質法規制違反：0件
- 化学物質クレーム：0件
- 化学物質勉強会：毎年実施

● 社内における化学物質についての教育

化学物質法規制の最新情報と規制改訂時の対応について説明会を実施

- ・ 世界の化学物質規制の動向
POPs条約、化審法、TSCA、REACH規則SVHC
- ・ 規制が強化される化学物質
PFAS（有機フッ素化合物）

今後、規制が強化される化学物質「PFAS（有機フッ素化合物）」

PFASとは

- ・ 別名：フッ素素、テフロン、PTFE
- ・ 約10,000種類の物質がある

PFASの特徴

- ・ 熱や水に強く、壊れにくい
- ・ 自然界で分解されにくい、体内に蓄積しやすい
- ・ 免疫機能の低下・発がん性

取り扱い製品例



artron

2024年2月

お取引先 各位

東亜電気工業株式会社

環境法規制の改訂情報ご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2024年1月23日付で REACH 規則 SVHC が 30 次改訂されました。今回の改訂により、弊社顧客からの環境調査依頼をさせて頂く事が予想され、過去には、顧客によりましては短期間でのご回答を要求された事もありました。お取引先様におかれましては事前に改訂情報を展開させて頂く事で、必要に応じて追加物質に対する環境調査依頼に備えて頂く事で、必要に応じて追加物質に何等ご協力の程、宜しく申し上げます。

記

1. 改訂された環境法規制

REACH 規則 SVHC

29 次 (235 物質) → 30 次 (240 物質) ※追加 5 物質 別紙参照

情報元：EUROPEAN CHEMICALS AGENCY NEWS

2. 環境調査の種類

- ・ 含有保証書
- ・ 不含有保証書
- ・ chemSHERPA (次期 Ver.2.09.00) など

3. 改訂時期

2024年1月23日

(適用時期につきましては顧客毎に異なります)

ご不明な点がございましたら、弊社 Monodzukuri 推進センターまでお問い合わせのほどお願い申し上げます。

引き続き、化学物質法規制を遵守して参ります

Realize your **Monodzukuri.**

artron